

## Q&A よくあるご質問 :

### 「訪問看護入門プログラム」研修の企画開催に関して

**Q1.**「訪問看護入門プログラム」研修を企画開催する際、日本看護協会の許可が必要ですか？

**A1.** いいえ。

「訪問看護入門プログラム」研修はご自由に企画開催してください。「訪問看護入門プログラム」と「訪問看護入門プログラム 指導要綱」は本会ホームページからダウンロードしていただけます。

**Q2.** 受講者の人数、講師・ファシリテーターの人数の目安を教えてください。

**A2.** 「A 紙上演習タイプ」は受講者が何人でも実施でき、上限もありません。講師は 1 人、ファシリテーターは 3 グループに 1 人程度の配置が目安です。

**Q3.** 研修講師・ファシリテーターの選定はどのようにしたらよいでしょうか。

**A3.** 看護職養成機関の在宅看護論の教員や認定看護師、専門看護師が考えられます。認定看護師、専門看護師を選定される場合は日本看護協会のホームページで紹介していますのでご参照ください。

#### Q4. 研修開催の際の費用はどのくらいでしょうか。

**A4.** 講師・ファシリテーターの人数により異なります。準備物品と、予算見積もり例は以下をご参考下さい。

##### <準備物品>

教材 : 「訪問看護入門プログラム」、参考資料 (添付の参考資料一覧を参照)

文具 : 模造紙、マーカー、付箋等

備品 : パソコン、プロジェクター、ホワイトボード等

##### <予算見積もり例>

例) 講師 1 人、ファシリテーター 1 人、受講者 5 人~15 人。会場費、印刷費、昼食代無料の場合

項目		積算内訳	
1. 謝金	講師	13,000 円 X 4 時間 =	52,000 円
	ファシリテーター	10,000 円 X 12 時間 =	120,000 円
2. 交通費	講師	2,000 円 X 1 日 =	2,000 円
	ファシリテーター	2,000 円 X 2 日 =	4,000 円
3. 必要物品費	模造紙、マーカー等購入費用	1,000 円 X 3 セット =	3,000 円
4. 広報費	研修開催の広報 (ダイレクトメール 50 通配布の場合)	120 円 X 50 通 =	6,000 円
5. 会場費	講義、演習場所賃借料		0 円
6. 印刷費	「訪問看護入門プログラム」、研修 スケジュール等、配布資料印刷費		0 円
7. 昼食代	(必要に応じて)		0 円
<b>合計</b>			<b>187,000 円</b>

注 1) あくまで一例ですので謝金単価、交通費等は各組織の規定に沿ってお見積りください。

注 2) 講師の実質担当は 3 時間 (45 分 X 4 単位 = 180 分) ですが、休憩を考慮し 4 時間で計算しています。ファシリテーターは実質担当 9 時間 (45 分 X 12 単位 = 540 時間) ですが、同様に 12 時間で計算しています。

**Q5. 準備した方がよい教材とその入手方法を教えてください。**

**A5. 以下をご参照ください。**

<参考資料一覧>

資料名	価格または入手方法
<b>参考書</b>	
国民衛生の動向 [厚生労働統計協会]	2,500 円
厚生労働白書 [厚生労働省]	3,150 円
訪問看護研修テキスト [日本看護協会出版会]	
最新 訪問看護研修テキスト ステップ 1	6,480 円
最新 訪問看護研修テキスト ステップ 2 (各論 1~10)	1,000 円~3,000 円
訪問看護業務の手引き [社会保険研究所]	3,780 円
介護保険の手引き [ぎょうせい]	2,057 円
地域特性 (地図、社会資源、気候等) に関する資料 例) 全国市町村要覧 [第一法規]	4,320 円
<b>パンフレット・カタログ等</b>	
福祉用具のカタログ	福祉用具事業所等
訪問看護ステーションのパンフレット	地域の訪問看護ステーション等
<b>訪問看護サービスの書式</b>	
訪問看護指示書	Web よりダウンロード
訪問看護計画書	Web よりダウンロード
ケアプラン	Web よりダウンロード
<b>対象地域の行政資料・統計資料</b>	
対象地域の高齢者保健福祉計画	自治体ホームページ
対象地域の保健医療計画	自治体ホームページ
介護保険冊子	自治体ホームページや WAM ネットなど
対象地域の病院・施設の一覧	自治体ホームページ
都道府県・市町村等の統計資料	自治体ホームページ
<b>DVD</b>	
「映像で感じ、考える、これからの在宅看護論」<全 5 巻>	
第 1 巻 在宅看護概論	
第 2 巻 訪問看護の実際	各 29,000 円